



渾身のひと振り！気持ち込めた！
5回、劣勢の重苦しい試合展開の中、
貴重な逆転タイムリーを放った
小野頼 翔
逆転タイムリー（5回） (右)
最後のゲッツー4-6-3（7回） (ト)



相手エラーもありこの回4点。六回にも船水のセーフティースクイズで追加点をもぎ取り、迎えた最終回、ランナーを出しが最後は4-6-3のダブルプレーで試合終了。大宮七里が5点差をひっくり返す見事な逆転勝利で選手権大会準決勝へとコマを進めた。

	1	2	3	4	5	6	7	計
大宮七里	0	0	0	3	4	1	0	8
浦和中央	0	1	4	0	0	0	0	5

6月18日、選手権大会二回戦、大宮七里ボーアイズ対浦和中央ボーアイズ戦が行われた。先手を取つたのは浦和中央。二回、先頭バッターにレフト前に運ばれると、レフトの返球がそれる間に二塁まで行かれると、送りバントとセーフティースクイズで先取点を奪われる。三回にも連打で一、二塁のピンチに2番にレフト前に運ばれ、レフトの加藤新が大きくボールを逸らす間に二人が帰り3対0。更に四番にレフトオーバーの三塁打、フィルダースチョイスもあり、この回4失点。序盤三回を終わって5対0と苦しい展開。なんとか反撃したい七里も四回。関上、森本の連打でチャンスを作ると、相手工ラーでまず1点。更に加藤大の2点タイムリーが飛び出し5対3。更に続く五回、先頭の大友が四球を選び、船水のヒットと関上の四球でノーアウト満塁のチャンスに四番森本がライトへの犠牲フライ。更に一、三塁のチャンスから

選手権大会二回戦

(草加ボーアイズ桐木グランド)

打順	守備	氏名	打数	安打	四死	三振	犠打	盗塁	打点
1	中	大友	2	0	1	0	1	1	0
2	遊-二	船水	4	3	0	1	0	2	1
3	右	間上	2	2	0	0	0	0	0
4	一-投	森本	3	1	1	0	0	0	1
5	三-遊	小野瀬	4	1	0	1	0	1	2
6	一-左	小池	4	1	0	0	0	2	0
7	捕	加藤大	4	1	0	1	0	0	2
8	左	加藤新	2	0	0	1	0	0	0
(打)		蓑口	1	0	0	1	0	0	0
(三)		田中	1	0	0	1	0	0	0
9	二-一	美智	3	1	0	0	0	0	0



流れ呼ぶビックプレー
5回、二死2塁からのセンター前
を強肩でセンターゴロ 大友



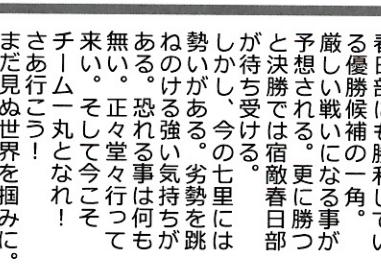
流血も燃えた！



不調？好調？



好調キープ
この日3安打1打点、
繋ぎの2番 船水
2盗塁。



さあ、行こうか
いよいよ準決勝、決勝。
相手は越谷ボーカルズ。



フォア・ザ・チーム